

公共事業等施行状況調（令和2年8月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (8月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		2年度 C	C/A	元年度 D	D/B	
		2年度	元年度	2年度 A	元年度 B					
1	治山・治水	25,398	23,878	16,889	14,437	8,090	47.9	8,628	59.8	
2	農林・水産	32,114	25,679	24,258	17,852	10,208	42.1	7,671	43.0	
3	道 路	55,349	49,214	33,731	22,941	22,113	65.6	16,636	72.5	
4	港湾・空港	6,928	5,589	3,525	2,426	1,830	51.9	1,222	50.4	
5	下水道・公園	8,556	6,093	2,554	3,560	961	37.6	1,775	49.9	
6	住 宅	2,090	1,736	1,485	1,136	1,293	87.1	524	46.1	
7	庁 舎	1,300	744	1,151	603	194	16.9	159	26.4	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	9,654	8,344	7,301	7,127	2,988	40.9	1,810	25.4	
11	工業用水・上水道等	1,042	1,242	89	148	33	37.1	75	50.7	
12	災害復旧	57	122	0	15	0	0.0	8	53.3	
13	その他	10,343	7,993	7,069	4,666	1,734	24.5	1,664	35.7	
	計	152,831	130,633	98,053	74,912	49,443	50.4	40,173	53.6	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和2年8月末）

（単位：社、件、百万円、％）

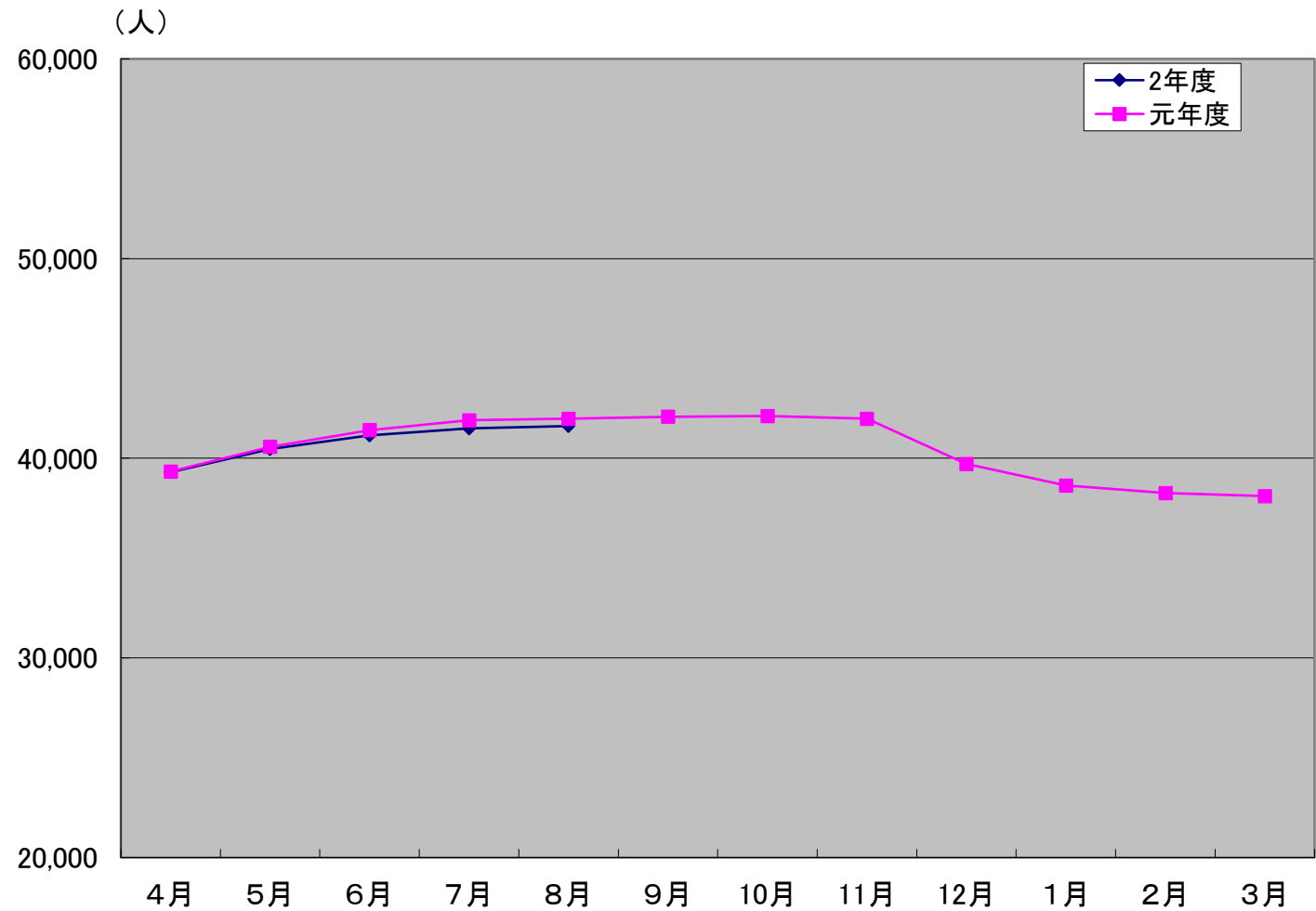
事 項	予 算 措 置 額		発 注 実 績											
	(A)		合 計 (B)			県 内 (C)			県 外 (D)			共 同 企 業 体 (E)		
区 分	事業費	本工事費	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額
2年度	152,831	98,053	15,145	1,413	49,443	14,775	1,353	42,885	281	41	2,236	89	19	4,323
					50.4	97.6	95.8	86.7	1.9	2.9	4.5	0.6	1.3	8.7
前年度比	117.0	130.9	111.0	108.2	123.1	111.3	108.0	117.4	88.1	97.6	146.7	181.6	172.7	203.0
元年度	130,633	74,912	13,640	1,306	40,173	13,272	1,253	36,520	319	42	1,524	49	11	2,129
					53.6	97.3	95.9	90.9	2.3	3.2	3.8	0.4	0.8	5.3

被保険者数

	2 年 度	元 年 度
4月	39,303	39,329
5月	40,467	40,575
6月	41,148	41,411
7月	41,492	41,898
8月	41,611	41,985
9月		42,080
10月		42,115
11月		41,978
12月		39,712
1月		38,636
2月		38,252
3月		38,104

前月末被保険者数	41,492
資格取得者数	513
資格喪失者数	430
転入者数	52
転出者数	16
今月末被保険者数	41,611

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)8月末



建設資材の需給・価格動向調査 (2年9月)

	需給動向									価格動向									備 考						
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均		
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落
セメント	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の7月の販売量は3万5千トン(セメント協会調べ)で前年同月比5.1%の減少。生コン需要の減少から、今後も出荷量の増加は期待薄の状況。こうしたなか、需要家の購入姿勢は依然として厳しい。先行き横ばいで推移する公算が大きい。
コンクリート製品	○			○			○			○			○			○			○			○			荷動きは、総じて鈍い状況が続いている。需要環境が好転しない状況下、下半期に向けての値上げの動きはない。メーカー側では安値受注を回避するために、需要家の厳しい指し値に応じない姿勢を強める構え。先行き、横ばいで推移する見通し。
生コンクリート	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の8月の出荷量は4万6千m3(生コン工組調べ)で前年同月比2.0%の減少。出荷量が伸びずに採算の悪化を懸念する一部メーカーは、原材料の値上がり、運搬コストの上伸を理由に値上げを打ち出している。需要家の購買姿勢が厳しい中、売り腰を強めるには至らず、現行価格の維持が精いっぱい。先行き横ばいで推移する公算が大きい。
砕 石	○			○			○			○			○			○			○			○			青森県内の生コン需要が低水準で推移しており、荷動きは精彩を欠いている。運搬費及び砂利採取コストの上昇で収支が悪化していることから、一部のメーカーは4月から値上げを打ち出している。需給に引き締まりのない状況下、需要家は購入姿勢を強めており、値上げに応じる気配は見られない。交渉は難航するとみられ、先行き、横ばい推移の公算が大きい。
小 棒	○			○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり67,000円と前月比変わらず。流通筋は仕入れ価格の上昇を販売価格に転嫁すべく、値上げ交渉を継続している。9月に入っても小口当用買いが中心になっており、荷動き、引き合いともに低迷している状況下、メーカーは、採算確保から価格を重視した販売姿勢をとっていく構え。流通筋も強い売り腰で値上げ交渉していることから、目先、強含みで推移する公算が大きい
アスファルト	○			○			○			○			○			○			○			○			8月の県内出荷量は5万5千トン(合材協会調べ)で前年同期比21%の増加。8月に入り、荷動きが活発化しており出荷量も昨年度比で増えている。原材料のスタス価格に反転の兆しが見られることに加え、骨材や石粉価格の先高観が強いため、一部メーカーに値上げの動きがみられる。メーカーと需要家、双方の綱引きはしばらく続くとの見方が強く、先行き、横ばいの公算が大きい。
木 材	○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。7月の県内新設住宅着工戸数は334戸で前年同月比12.2%の減少(国土交通省調べ)。ウエイトの高い持家が前年同月比9.0%の減少、それに次ぐ貸家は同22.7%の減少などとなっている。新型コロナウイルスによる景気悪化が顕在化するなかで、全国的に住宅着工戸数の減少が続いており、建築用木材全般の荷動きが低迷している。こうしたなかで、流通業者は今後の需給見通しに懸念を強めている。目先、弱含みで推移する見通し。
油 類	○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり89円と横ばい、重油はローリーで50円と横ばい。世界的な経済活動の再開による燃料需給の引き締まり見込みを背景に原油相場が上昇したが、元売り各社の仕切価格は横ばい、流通筋も追従した。主要産油国は協調減産の継続を決定。燃料需要の回復傾向と併せて原油相場はジリ高で推移しているが、新型コロナウイルスの影響は大きく、需要が本格回復するのはまだ先との見方も強い。目先、横ばいの見通し。
型枠合板	○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,250円と前月比50円の下落。現地メーカーの生産量減少や輸入商社の買い付け量減少により、7月の入荷量は記録的な低水準となった。本来であれば在庫減少を背景に仮需が生じるような状況下にも関わらず、需要家に買い急ぎの動きは見られず、ひっ迫感を生じていない。市場では需給バランスの引き締まりで下げ止まり感が強まっており、流通筋は現行価格維持の姿勢に転じ始めている。目先、横ばいの見込み。
形 鋼	○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり78,000円と前月比変わらず。市中在庫は減少傾向で低水準となっているが、建築需要の減退から出荷量は伸びず、需給のタイト感はいずれ。6月に表明されたメーカー各社の値上げを受け、採算が悪化している流通筋は値上げ交渉を推し進めている。一部で見受けられた安値は払拭されたが、受注単価の低迷に苦しむ需要家は、値上げに難色を示しているため、こう着状態となっている。今後も流通筋、需要家の姿勢に変化の兆しはなく、目先、横ばい推移の公算大。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (2年9月)

区 分	品 名 ・ 規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリューム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,100	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	97,000	0.0	97,000	0.0	97,000	0.0	97,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	67,000	0.0	67,000	0.0	67,000	0.0	67,000	0.0	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	63,000	0.0	63,000	0.0	63,000	0.0	63,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(ミニローリー渡し)	L	89.0	0.0	89.0	0.0	89.0	0.0	89.0	0.0	89,000円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,250	-3.8	1,250	-3.8	1,250	-3.8	1,250	-3.8	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	78,000	0.0	78,000	0.0	78,000	0.0	78,000	0.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

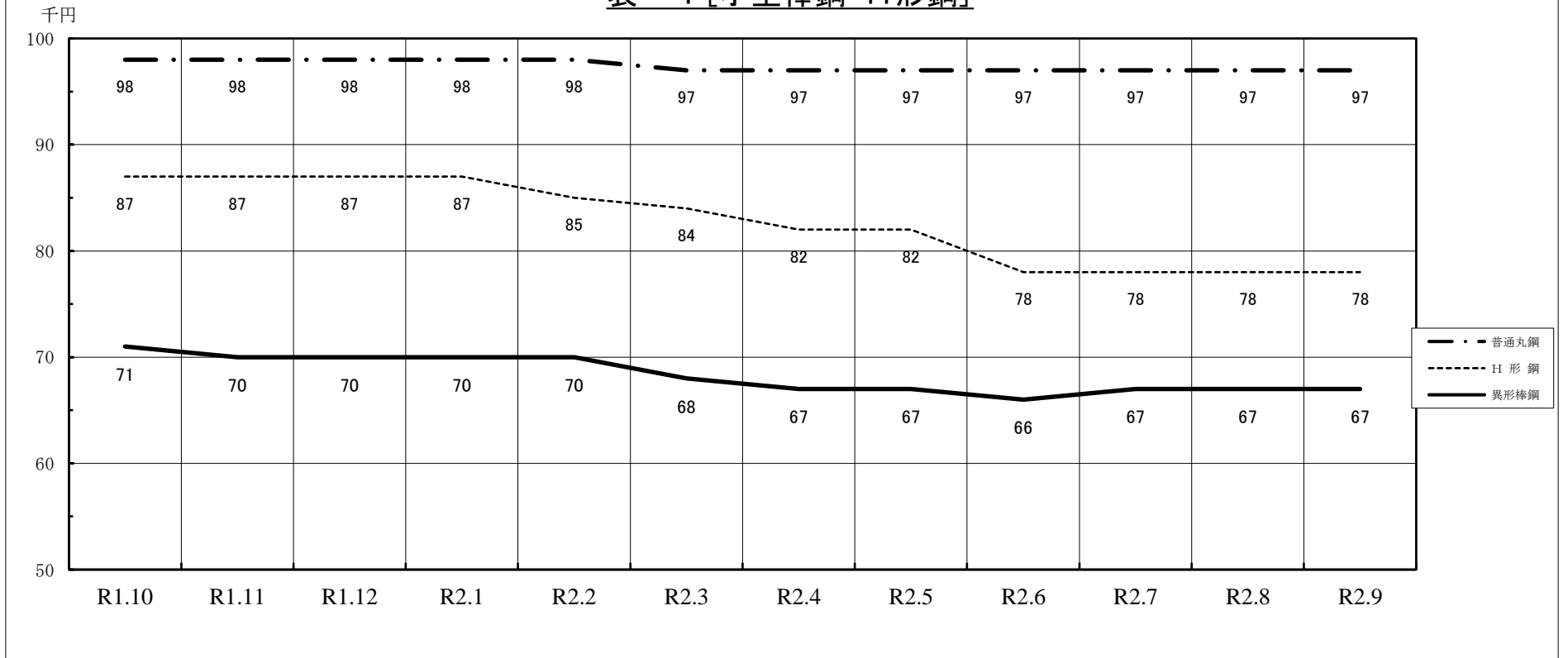


表-2 [セメント・生コン]

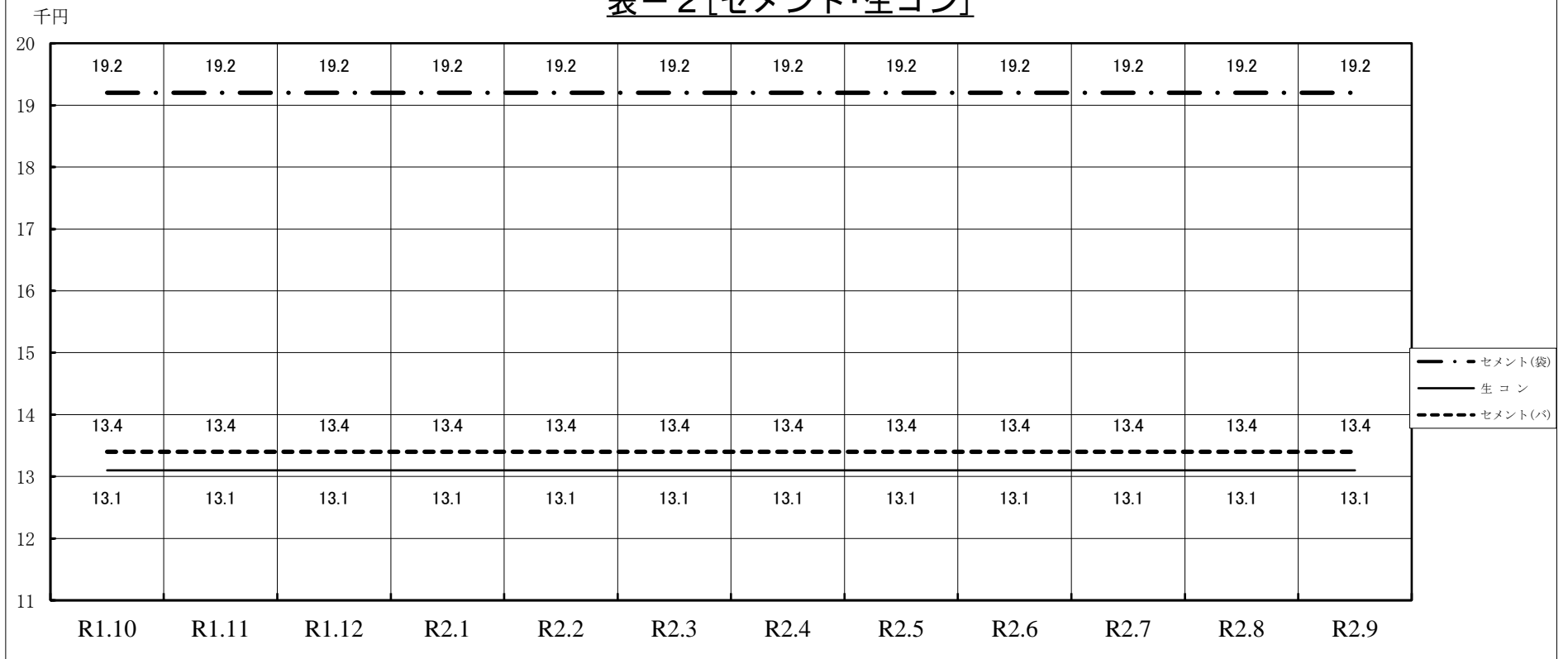
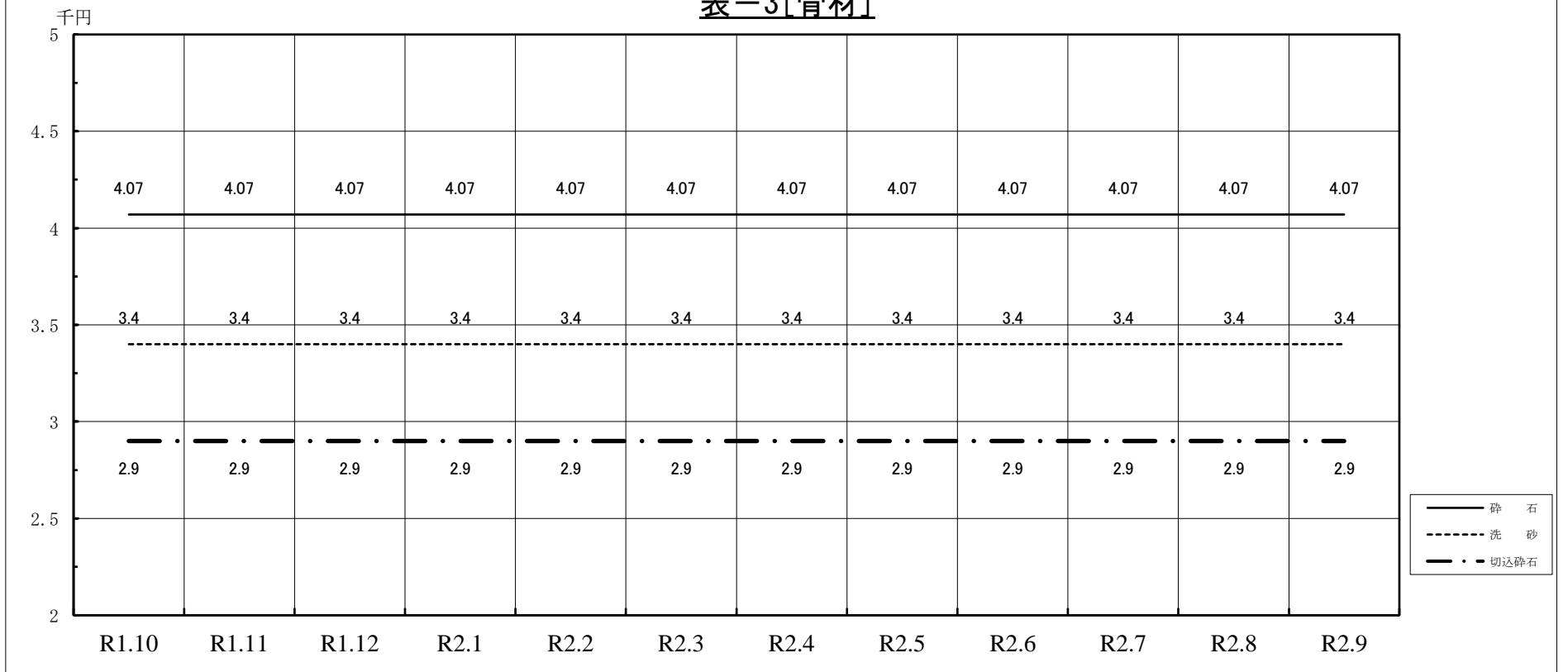


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

